

## Ⅱ. 2009年度決算報告

**活動計算書(注)**  
2009年07月01日から2010年06月30日まで

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1.受取会費		
正会員受取会費		1,485,000
2.受取寄付金		
受取会計基準プロジェクト特別寄付金等		1,375,000
3.受取助成金等		
受取民間助成金		4,500,000
4.事業収益		
シンポジウム参加料収益		60,000
5.その他収益		
受取利息	247	
雑収入	5,000	5,247
経常収益計		7,425,247
II 経常費用		
1.事業費		
(1)人件費		
人件費計	0	
(2)その他経費		
業務委託費	6,928,000	
旅費交通費	83,940	
広報費	10,500	
消耗品費	2,880	
資料費	425,102	
賃借料	9,340	
諸会費	30,000	
雑費	420	
その他経費計	7,490,182	
事業費計		7,490,182
2.管理費		
(1)人件費		
人件費計	0	
(2)その他経費		
旅費交通費	500	
通信運搬費	69,686	
広報費	46,000	
諸会費	60,000	
支払手数料	16,800	
その他経費計	192,986	
管理費計		192,986
経常費用計		7,683,168
当期正味財産増減額		△ 257,921
前期繰越正味財産額		926,825
次期繰越正味財産額		668,904

(注) 特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

**貸借対照表**  
2010年6月30日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	698,904		
未収金	5,000		
流動資産合計		703,904	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			703,904
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	35,000		
流動負債合計		35,000	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			35,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		926,825	
当期正味財産増減額		△ 257,921	
正味財産合計			668,904
負債及び正味財産合計			703,904

## 財務諸表の注記

今事業年度よりNPO法人会計基準(2010年7月20日 NPO法人会計基準協議会)に準拠して財務諸表を作成することとしました。

## 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、当事業年度より、NPO法人会計基準(2010年7月20日NPO法人会計基準協議会)によっています。同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

## 2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

科目	情報共有事業	シンポジウム開催事業	NPO法人会計基準策定事業	その他の政策提言事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費						1,485,000	1,485,000
2. 受取寄付金			1,255,000		1,255,000	120,000	1,375,000
3. 受取助成金等			4,500,000		4,500,000		4,500,000
4. 事業収益		60,000			60,000		60,000
5. その他収益						5,247	5,247
経常収益計	0	60,000	5,755,000	0	5,815,000	1,610,247	7,425,247
II 経常費用							
(1) 人件費							
人件費計	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費							
業務委託費	168,000	30,000	6,730,000		6,928,000		6,928,000
旅費交通費		83,940			83,940	500	84,440
通信運搬費						69,686	69,686
広報費			10,500		10,500	46,000	56,500
消耗品費		2,880			2,880		2,880
資料費	425,102				425,102		425,102
賃借料		9,340			9,340		9,340
諸会費				30,000	30,000	60,000	90,000
支払手数料						16,800	16,800
雑費			420		420		420
その他経費計	593,102	126,160	6,740,920	30,000	7,490,182	192,986	7,683,168
経常費用計	593,102	126,160	6,740,920	30,000	7,490,182	192,986	7,683,168
当期経常増減額	△ 593,102	△ 66,160	△ 985,920	△ 30,000	△ 1,675,182	1,417,261	△ 257,921

## 3. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

当法人の正味財産は668,904円ですが、そのうち使途が指定されているものではありません。

内容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備考
NPO法人会計基準策定事業受取助成金	0	4,500,000	4,500,000	0	郵便事業株式会社から総額500万円の助成を受けました。前事業年度に50万円を収益に計上し対象事業を実施し、今事業年度は残りの450万円を収益に計上し対象事業を実施しました。
NPO法人会計基準策定事業受取寄付金	0	1,255,000	1,255,000	0	会員より1,255,000円の寄付を受け、全額を対象事業に使用しました。
合計	0	5,755,000	5,755,000	0	

## 4. 借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入額	当期返済額	期末残高
役員借入金	0	1,480,000	1,480,000	0
合計	0	1,480,000	1,480,000	0

## 5. 役員及びその近親者との取引の内容

科目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(貸借対照表)		
役員借入金	0	0
貸借対照表計	0	0

\*役員借入金の期末残高はありませんが、期中において役員2名より1,480,000円の借入額と同額の返済額がありました。

## 6. その他

当事業年度よりNPO法人会計基準に準拠して財務諸表を作成することとしましたが前事業年度以前から発生主義に基づいて財務諸表を作成してきましたので影響額はありません。

従来公表していました収支計算書に代えて活動計算書を公表することにしましたので、ご注意願います。

**財産目録**  
2010年6月30日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
東京担当者手持現金	446		
札幌担当者手持現金	637		
中央労働金庫中野支店1口座	897		
中央労働金庫本店1口座	1,707		
ゆうちょ銀行普通口座1口座	460,217		
ゆうちょ銀行振替口座1口座	235,000		
未収金			
当年度分受取会費1名分	5,000		
流動資産合計		703,904	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			703,904
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金			
次年度分受取会費7名分	35,000		
流動負債合計		35,000	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			35,000
正味財産			668,904

### Ⅲ. 2010年度事業・活動計画

第8期（2010年7月1日から2011年6月30日まで）の事業方針及び事業計画は、以下のとおりである。

事業方針	
1)	NPO法人会計基準に関連した会計ツールの研究・開発・改良を行う。
2)	NPOの会計担当者や会計税務の専門家に対して、NPO法人会計基準に関する実務的な解釈等についての情報の提供や共有に重点的に取り組む。
3)	全国各地での研修会や勉強会にてNPO法人会計基準の普及に重点的に取り組む。
4)	関係団体と協力し、望ましいNPOセクターの会計制度・税制・監査制度などについての助言や提言を行う。今年度は、特にNPO法人会計基準と認定NPO法人制度に関連した諸制度の改正に向けての政策提言に重点的に取り組む。

事業名		事業計画
1)	調査研究事業	<p><b>【会計ツールの開発・改良】</b> NPO会計担当者が実務的に使えるようなNPO法人会計基準に関する会計ツールとNPO法人会計基準の広報ツールの研究・開発・改良に重点的に取り組む。また、会計ソフトメーカー等に対して、NPO法人会計基準に対応した会計ソフトの開発協力を行う。</p>
2)	普及啓発事業	<p><b>【情報共有事業】</b> 主にメーリングリストを活用し、NPO関係者や専門家が直面する会計・税務・監査などに関する情報を共有する。今年度は、特にNPO法人会計基準とそれに関連したNPO法や税法等の関連制度に関する実務的な解釈等についての情報の提供や共有に重点的に取り組む。</p> <p><b>【シンポジウム開催事業】</b> 2010年9月11日、福岡にて「みんなで使おう！NPO法人会計基準」と題したシンポジウムを開催する。</p> <p><b>【サポートサイトの運営事業と電話相談事業】</b> サポートサイトを活用して、NPO関係者や会計税務の専門家に対して会計税務の知識や情報を提供する。 また、北海道NPOサポートセンターの協力を得て、NPO会計担当者からの無料の電話相談にも継続して実施する。</p>
3)	研修事業	<p><b>【研修支援事業】</b> 全国各地の中間支援組織等が実施するNPOの会計・税務・マネジメントに関する研修等において、講師を紹介したり、共通テキスト等を提供などして、各地の研修会や勉強会の実施を支援する。今年度は、特にNPO法人会計基準の普及に関する研修会や勉強会の実施支援に重点的に取り組む。 また、JICA（国際協力機構）の「NGO組織強化のためのアドバイザー派遣事業」の協力依頼にも積極的に応じる。</p>
4)	政策提言事業	<p><b>【政策提言事業】</b> NPO法の改正、NPOの会計基準、収益事業や寄付控除に関する税制、NPOバンク等の市民金融や市民事業の育成に関する法制度などの制定・改定について、自主事業として又は他の団体と協働として、政策提言活動を行う。 今年度は、特にNPO法人会計基準と認定NPO法人制度に関連したNPO法や税法等の関連制度の改正に向けての政策提言に重点的に取り組む。</p>

**活動予算書**  
2010年07月01日から2011年06月30日まで

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費		1,500,000
2. 受取寄付金		100,000
3. 事業収益		
シンポジウム参加料収益		150,000
5. その他収益		
受取利息	200	
雑収入	10,000	10,200
経常収益計		1,760,200
II 経常費用		
1. 事業費(別紙「事業費の内訳」参照)		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
業務委託費	1,798,000	
諸謝金	50,000	
旅費交通費	105,000	
消耗品費	2,000	
資料費	225,000	
賃借料	21,400	
諸会費	50,000	
その他経費計	2,251,400	
事業費計		2,251,400
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
旅費交通費	1,000	
通信運搬費	50,000	
広報費	50,000	
諸会費	60,000	
支払手数料	15,000	
その他経費計	176,000	
管理費計		176,000
経常費用計		2,427,400
当期正味財産増減額		△ 667,200
前期繰越正味財産額		668,904
次期繰越正味財産額		1,704

**活動予算書の事業費の内訳**  
2010年07月01日から2011年06月30日まで

(単位:円)

科目	会計ツール開 発・改良事業	情報共有 事業	シンポジウム 開催事業	研修支援 事業	その他の政 策提言事業	合計
(1) 人件費 人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
業務委託費	1,000,000	168,000	30,000	600,000		1,798,000
諸謝金			50,000			50,000
旅費交通費			105,000			105,000
消耗品費			2,000			2,000
資料費		165,000	60,000			225,000
賃借料			21,400			21,400
諸会費					50,000	50,000
その他経費計	1,000,000	333,000	268,400	600,000	50,000	2,251,400
合計	1,000,000	333,000	268,400	600,000	50,000	2,251,400

## V. 監査報告書

### 監査報告書

特定非営利活動法人  
NPO会計税務専門家ネットワーク  
理事長 岩永 清滋 様

2010年8月9日

特定非営利活動法人  
NPO会計税務専門家ネットワーク  
監事 中村 元彦

私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、2009年度（2009年7月1日から2010年6月30日まで）の特定非営利活動法人NPO会計税務専門家ネットワークの業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。

監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧するほか理事から事業の報告を聴取し、また財産の状況については証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行いました。

監査の結果、法人の業務の執行に関しては法令及び定款に違反する重大な事実はなく、2009年度の特定非営利活動法人NPO会計税務専門家ネットワークの財産の状況は適正なものと認められます。

以上